

奥州市道谷子沢南前川山線が開通しました！

県南広域振興局土木部

県が平成5年から県代行事業として整備を進めてきた奥州市・一関市に跨る市道 ^{しとまえつきの}尿前槻 ^{きだいら}木平線（現市道名：奥州市道 ^{やごさわみなみまえかわやま}谷子沢南前川山線、一関市道 ^{おにかべあけどおし}鬼頭明通線）が平成27年9月26日（土）に開通しました！

当該市道は、一般国道397号沿いの日本有数のロックフィルダムで知られる胆沢ダムを有する奥州湖近傍のつぶ沼キャンプ場と一般国道342号の平成20年岩手宮城内陸地震の震災遺構として残る「^{まつるべ}祭時大橋」付近を約15km（時間にして約15分）で結んでいます。

両地域の時間短縮もさることながら、一関市・秋田県東成瀬村に跨る栗駒山、奥州市焼石岳も結ぶこと、奥州湖畔も通過することから、紅葉シーズンを含め観光ルートとして地域の発展に寄与するものと期待されています。

近くを通行の際には、是非お立ち寄りいただくとともに、今回の開通に合わせ「栗駒焼石広域みち（道路）写真コンテスト」も開催しておりますので、こちらの方にも御応募お願いいたします。

